

養魚速報

平成19年4月5日

第125号

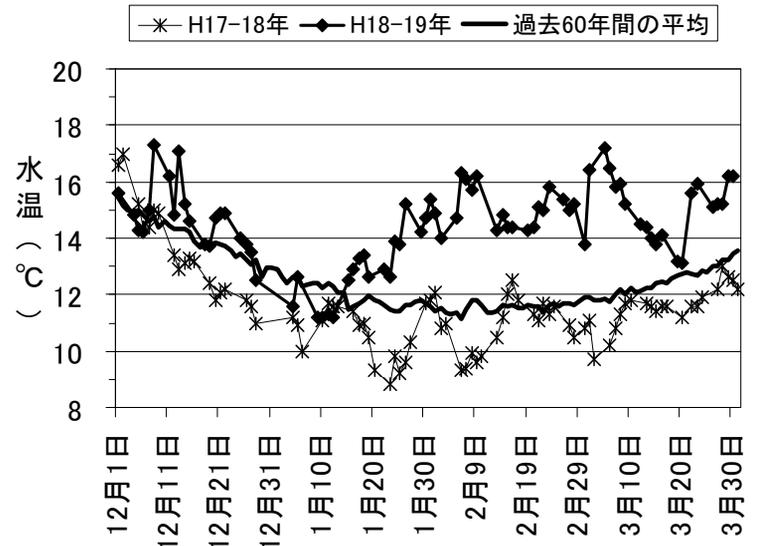
三重県科学技術振興センター水産研究部 TEL 0599-53-0130
〃 尾鷲水産研究室 TEL 0597-22-1438
伊勢農林水産商工環境事務所 水産室 TEL 0596-27-5189
尾鷲農林水産商工環境事務所 水産室 TEL 0597-23-3513
三重県農水商工部 水産室 TEL 059-224-2585
三重県漁連指導部 浜振興対策課 TEL 059-228-1550

今冬の水温について

今冬の水温は非常にめまぐるしく変動しました。右図（浜島地先表層水温）のとおり、12月後半から1月前半にかけて急激に低下した後、今度は2月初めにかけて5℃程度急上昇し、その後も例年より高温基調の中で変動を繰り返しました。

このような安定しない水温状況のなか、昇温時に薬浴、選別等を行ったところ、その後の降温によりスレが発生する事例がみられました。

冬季は魚にストレスを与える作業を極力なくすることが大切だということを再認識させられました。



担当者紹介

今年度からの新しい魚類養殖衛生の担当者を御紹介します。

林 茂幸（はやし しげゆき）（県庁 農水商工部水産室 水産振興グループ 主幹）

いつもお世話になっております。4月の異動により、前任の竹内の業務を引き継ぎ、魚類養殖や衛生管理を担当させていただきます。また、安全でおいしい三重県の養殖水産物を多くの方に知っていただけるよう、魚食普及などにも取り組みますので、今後ともよろしくお願いいたします。

小井 隆生（いさらい たかお）（伊勢農林水産商工環境事務所水産室 漁政課 技師）

県庁に勤務して8年目になりますが、今回初めての事務所勤務で普及指導員となります。これまで県庁で貝毒検査など貝類養殖に関しては接点がありましたが、魚類養殖ははじめての担当となります。知識もない真っさらな状態なので、一から勉強してがんばっていきたいと思います。何かございましたら、お気軽にお声をおかけいただくようよろしくお願いいたします。

昨年度の養殖衛生事業実績

県では、国の「食の安全・安心確保交付金」を活用し、魚類養殖の衛生対策（防疫対策）の推進活動を行っています。

平成18年度の活動実績は以下のとおりでした。

1. 養殖現場の巡回指導・・・119回
2. 研修会・・・3回
3. 魚病診断・・・267件
4. 「養魚速報」の発行・・・7回

今年度も養殖現場の皆さんに密着した活動をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

3月の主な魚病診断結果

魚種	魚病名	年齢	魚体重	被害状況	対策
マダイ	選別によるストレス	1年	500g	50尾/日	ビタミン強化
	ビバギナ症	1年	200g	20尾/日	薬浴
	ベネデニア症+ビバギナ症	3年	1500g	スレ、数尾/日の死亡	薬浴
	血管内吸虫症	1年	100g	摂餌不良	病魚取り上げ
イサキ	シュードモナス症	2年	280g	60尾/日	病魚取り上げ